

○松下議長 通告5番目、9番、田畑昭二議員、総括方式で質問を願います。

田畑昭二議員。

○田畑議員 9番、田畑昭二です。議長の許可を得ましたので、総括方式で通告に従いまして3点、一般質問を行います。

まず1点目は、動物愛護問題についてであります。

一昨年9月5日に、我が党の主張も数多く反映された議員立法による改正動物愛護管理法が公布され、昨年9月1日より施行されました。全国の状況を見ますと、自治体に引き取られる犬や猫の数は減少傾向にあるとはいえ、2011年度の数字で年間22万匹を超えており、その8割に当たる17万5,000匹が殺処分されているという現状があります。

このような状況を受け、改正法には自治体の目標として「殺処分がなくなることを目指して」との文言を明記し、飼い主や動物取扱業者にも動物が命を終えるまで面倒を見る終生飼育の努力義務を課した上で、自治体が引き取りを拒否できる措置を設けるなど、さまざまな対策が盛り込まれております。

そこでお尋ねいたします。

まず1点目は、この法改正により、当市にとりましての対応は何かとられましたでしょうか。

2点目は、将来的に殺処分ゼロを目指すとっておりますが、当市にとっての殺処分の実態は把握されているか、お尋ねいたします。

3点目に、和歌山県は、平成20年から平成29年の10年間で殺処分の半減を目指し、計画の5年後の24年度までに30%減らす目標とされておりましたが、既に目標を上回る36.9%と、着実に処分頭数を減らされております。和歌山県は、さまざまな施策の中で「わうくらす」という施策を行い、人と動物の触れ合いを通じ、命の大切さや思いやりの心を育み、児童に愛護の精神を育てていくことを目的に、平成14年度から実施されており、他府県より多くの視察が来られていると聞いておりますが、こういった施策も、特に、若い世帯の多い当市にとりましても積極的に取り組むべきではないかと思っておりますが、市としてのお考えをお聞きいたします。

2番目に、根来公園墓地管理料についてお尋ねします。

根来公園墓地設置及び管理条例の第12条の2に「使用者は、平成32年3月末日までの管理料12万円を一括納付しなければならない。」とありますが、平成17年度から32年度末までの15年間の管理料であれば、本年からの使用者は7年間の管理料となり、公平性に欠けると思われますので、本来、管理料は年額としての納付するこ

とにより、公平性が保たれると思われませんが、市当局のお考えをお尋ねいたします。

3番目に、大池公園での事件についてお尋ねします。

本年5月8日夕方、私が農免道を西進していたところ、大池公園付近で覆面パトロールカー2台とパトロールカー数台が緊急サイレンを鳴らし、数名の警官が大池公園のほうへ走っていき、大騒ぎしている様子でありましたが、この事件について、市は事情をつかんでおられるのか、また、この事件に対し、適切な対応や住民に対する周知は行われているか、お尋ねいたします。

以上、よろしく願いいたします。

○松下議長 ただいまの質問に対する市当局の答弁を求めます。

生活福祉部長。

○杉原生活福祉部長 田畑議員のご質問の1番目、動物愛護についてお答えいたします。

1点目の改正動物愛護管理法の対応についてでございますが、平成25年9月の一部改正では、動物取扱業の適正化、動物の所有者について終生飼養の責務、愛護動物に対する殺傷罪等の罰則強化を図ることを目的として、改正されたものでございます。

今回の見直しにより、新たに市が対応すべきものはございませんが、引き続き、和歌山県が策定する動物愛護管理推進計画に基づき、動物の飼養やふん害等で苦情があったときには、保健所等の関係機関と連携し、指導・啓発を行ってまいります。

次に、2点目の殺処分されている実態把握についてでございますが、和歌山県動物愛護センターに問い合わせたところ、平成25年度、県全体の収容件数は3,209頭で、うち岩出保健所に収容された市内の犬猫の件数は131頭であります。また、殺処分された犬猫の件数は、県全体で3,134頭ですが、市町村別には集計していないとのことでございます。

同センターでは、収容した犬猫の譲渡を希望される方には、飼い方講習会を受講していただくとともに、事前に飼い主としての適性を確認するため、飼育環境調査を行った上で、終生飼育をしていただける方に譲渡していると聞いてございます。市といたしましては、今後とも県と連携し、安易に買わない。安易に繁殖させない。飼ったら終生飼育する。ということを柱とした動物愛護と適正な飼養についての関心と理解を深められるよう、周知・啓発に取り組んでまいります。

○松下議長 教育長。

○平松教育長 田畑議員のご質問の1番目、動物愛護問題についての3点目、和歌山

県は殺処分の半減を目指し、さまざまな施策が講じられているが、その中で「わうくらす」という施策を行い、当市にとっても、この取り組みに積極的に取り組めないかについてお答えいたします。

家族同様に大切にしてきたペットは、命が全うされるまで責任を持って飼うことが大切で、人間の都合により殺処分されるようなことはあってはならないことでもあります。こういったことは、家庭での幼少期からの教育に負うところが大きいと考えます。このような考えのもと、学校教育においても、あらゆる機会を通じて命の大切さを指導するとともに、特に、道徳の時間では、命の大切さや動植物を大切にすることについて学習を深めているところであります。学校では、今後も引き続き、こうしたことの大切さについて取り組むとともに、教育委員会といたしましては、これらの取り組みの一助となるよう「わうくらす」について学校へ紹介してまいります。

続いて、ご質問の3番目、大池公園の事件についてにお答えいたします。

この事件は、平成26年5月8日午後4時ごろ、大池公園で1人の中学生が、2人の中学生に一方的に暴力をふるったという事件であります。この事件につきましては、学校と警察が連携し、加害生徒とその保護者に適切に指導を行うとともに、被害生徒とその保護者に対しても事情を説明し、解決を見ております。もちろん教育委員会へも学校から報告があり、市教育委員会から県教育委員会へも報告しております。

なお、周辺住民の方々には、たくさんのパトカーが来て不安を覚えられたことと思いますが、本件は中学生の事件であることに配慮し、住民への周知は行っておりません。ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

○松下議長 事業部長。

○北村事業部長 田畑議員ご質問の2番目、根来公園墓地管理料についてお答えいたします。

根来公園墓地の管理料は、ご使用いただく墓地区画ではなく、管理事務所、水くみ場、園路、植樹、その他共用施設についての管理に必要な経費であり、区画の使用の有無にかかわらず、これらの共用施設の維持管理に必要な経費に対し、ご負担いただく分担金となっております。

現在の管理料については、平成17年度から平成31年度までの15年間分の必要経費を算出した上で、総区画2,000区画で均等に分担し、公平にご負担いただいているところであります。また、平成32年度以降の施設維持管理分担金については、公平

性を考慮し、早急に検討してまいります。

○松下議長 再質問を許します。

田畑昭二議員。

○田畑議員 まず、1点目の質問につきまして再質問を行います。

先日、ある新聞に香川県の丸亀市で、5月から犬の迷子の防止が殺処分の減少に効果があると、殺処分の約8割が迷い犬だそうです。その迷い犬の防止のために、狂犬病予防注射の際に、迷子札&注射済票ホルダー、愛称「安心だワンホルダー」の無料配布を実施しているそうです。簡単に首につけられると大変喜ばれているということが記事に載っておりました。このように簡単なことなのですが、当市においても、少しでも殺処分が少なくなるように、こういった助成は行えないか、お尋ねをいたします。まず1点目。

3点目の大池公園の件につきまして、内容はよく今わかりました。ただ、非常に騒然とした状況でございました。そういうことで、教育委員会が所管でございます議会の総務文教常任委員会のほうへの報告等はできなかったのか、それだけお尋ねいたします。

以上です。

○松下議長 ただいまの再質問に対する市当局の答弁を求めます。

生活福祉部長。

○杉原生活福祉部長 田畑議員の再質問にお答えいたします。

迷い犬が保護された場合、犬の鑑札、注射済票が飼い主に連絡をとれる手段ということになります。現在、市では狂犬病予防接種の集合注射会場等において、鑑札と注射済票を首輪などにつけるよう啓発を行っているところでございますけれども、まだまだつけている犬は多くないのが実情でございます。

今後は、つけやすい鑑札、あるいは注射済票、また、今、議員のほうからご提言をいただきました迷子防止のホルダーですかね、等も含めまして、また、飼い主等の意見を聞くなど、いろいろ情報収集しながら、とにかく迷い犬が保護されたときに飼い主さんに戻るようということで、首輪には装着の徹底について検討してまいります。

○松下議長 教育長。

○平松教育長 田畑議員の再質問にお答えいたします。

この件に関しましては、学校での早期対応、そして、保護者等の関係等の関係改善にも迅速に図られたということでありましたので、総務文教常任委員会への報告

はしてございません。今後、学校へは、さらに生徒の指導ということ、青少年の健全育成ということに努めていくということを強化して、推進していきたいと思えます。

以上でございます。

○松下議長 以上で田畑昭二議員の一般質問を終わります。